

平成30年度 事務事業評価シート

(単位:千円)

事業属性	事業名(コード)	国府事業(各団体・同盟会活動関係経費)			110472	担当課	用地課	
	開始年度	平成1(1989)	終了予定年度	平成32(2020)	作成責任者	西畑 信寿		
	歳出費目	款) 土木費	項) 土木管理費	目) 土木総務費	決算附属資料	190	頁	
	施策の大綱	道路網の整備			関連計画等	-		
	施策名	国・府道の整備を促進する			根拠法令等	-		
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> その他 ()						
基礎情報	事業目的(あるべき姿)	国道9号、国道429号等の幹線道路の整備並びに砂防事業、急傾斜地崩壊対策事業等の確実な事業推進のための予算確保を目的として、国会議員及び国土交通省等に対して要望活動を実施する。また、各種全国大会に参加することにより各事業の予算確保と事業進捗を図り、事業の早期着手・完成を目指す。その結果、事業の確実な進捗が図られ、市民の安心・安全並びに利便性の向上が期待される。						
	対象者	全市民	対象者数	78,000	一人当たりコスト	0.13		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他 <委託先・実施主体等>						
	事業概要	○国道9号整備促進期成同盟会は、年度当初に総会を開催し、国土交通省(東京)・近畿地方整備局(大阪)、地元選出国会議員への要望活動を行う。 ○京都府高速道路網整備促進協議会、京都府道路協会、砂防・治水・防災協会は、事務局(京都府等)主導により、国土交通省や地元選出国会議員に要望活動を行う。 ○国道426号、国道429号等の同盟会は、府・県議会議員とともに京都府、兵庫県に要望する。						
	主な経費と具体的内容(H29実績)	項目		具体的な内容			H29経費	
		会費、負担金等		京都府道路協会等会費、各同盟会会費・負担金			1,117	
総会・要望旅費		同盟会・協議会等の総会・要望旅費			471			
高速道路通行料		京都府、兵庫県、大阪府方面への要望活動			9			
郵送料		総会・幹事会案内、要望活動資料送付			2			
関連事業								
予算と執行の状況	区分			H28	H29	H30	H31要求	
	事業費	当初予算・・・①		1,790	1,805	1,758		
		補正予算等・・・②		0	△ 39	0		
		繰越し等・・・③		0	0	0		
	財源内訳	一般財源		1,790	1,766	1,758		
		国支出金		0	0	0		
		府支出金		0	0	0		
		地方債		0	0	0		
		その他特財		0	0	0		
		特定財源名称(H29実績)					頁	
	職員人件費	従事職員数(正職/嘱託)		0.85/0	1.06/0	1.06/0	/	
		概算人件費・・・④		6,800	8,480	8,480		
総事業費(①+②+③+④)・・・⑤			8,590	10,246	10,238			
執行状況	執行額・・・⑥		1,611	1,599				
	執行率(⑥/(①+②+③)×100)		90.0%	90.5%				
業績指標	成果実績(アウトカム)実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標	
		福知山道路(5.8km)の進捗率	%	75 / 75	75 / 75	/ 75	100	
		国道429号事業箇所数	箇所	1 / 0	1 / 1	/ 2	3	
	活動実績(アウトプット)実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標	
		同盟会総会、要望活動	回	30 / 31	33 / 31	/ 33	33	
		単位あたりコスト		53.7	48.5			
			/	/	/			
	単位あたりコスト		0.0	0.0				

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 ▽担当課による自己評価△	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・道路改良、歩道整備等は自治会から多数の要望があり、市民の関心も高い。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	・同盟会活動は、地元自治会、商工関係者も会員となり活動している。
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・協議会や協会の分担金は府・市町で公平に負担している。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	・同盟会の会費・負担金も各市町や各組織で負担している。
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・夜久野改良着工や立原歩道整備完了、兵庫県における榎峠トンネル化の調査費計上など成果が出ており、国会議員や府・県議会議員とともに要望活動を実施している。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
		目的及び指標等の達成状況に対する評価	<p>地域の実情を踏まえ、本市の要望を京都府や国土交通省等に訴えることで、国・府道の整備が進み、交通アクセスの向上や安心安全なまちづくり、企業誘致など大きく貢献するものである。</p> <p>事業促進を望む市民の声もある中、国土交通省や京都府、兵庫県への要望により夜久野改良の着工や立原歩道整備の事業完了、兵庫県における榎峠トンネル化の調査費計上など着実に事業が進んでいる。</p>	
	今後の課題及び方向性	<p>少子高齢化、人口減少などにより国や府の財政状況は厳しくなる見込みである。</p> <p>国道9号では付加車線整備や夜久野改良、福知山道路、歩道整備、並びに国道429号榎峠トンネル化等の要望が早期に実現されるよう、要望活動の取組を充実・強化する必要がある。</p> <p>今後も事業の促進を図れるよう国土交通省や京都府、兵庫県などへ同盟会として要望活動を積極的に行ってまいりたい。</p> <p>要望活動の日程を同盟会同士で調整するなどして要望経費の軽減を図っていきたい。</p>		
庁内及び外部による評価	二次評価 (庁内) 【行革担当課記入】	<p style="text-align: center;">所 見</p> <p>・各同盟会の取組はそれとして、市としての戦略的なターゲット・目標を明確にしながら対策を進めていくことが重要</p> <p>・全体の要望箇所数に対する事業採択箇所数の関係性を明らかにすること</p>		
	三次評価 (外部) 【行革担当課記入】	<p style="text-align: center;">所 見</p>		
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	内 容	
	予算への反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし		
		予算額の反映状況(対H30)	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】	
		<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充		